

III

水と緑に囲まれた 自然と都市が共生するまち



まちづくり計画体系図（再掲）



現状／特性と課題

- 中央区は都心部を流れる信濃川をはじめ、鳥屋野潟や日本海などの豊かな水辺に恵まれています。これらの水辺環境を活かした賑わいの創出や魅力を高める取組を行い、次世代に引き継いでいくことが必要です。
- 中央区は「みなとまち新潟」の発展を支えてきた日本海や信濃川と様々な都市機能が集積するまちなかが近接・共生する地域であり、水辺とまちとの更なる一体感を醸成するため、こうした特徴を活かした取組を進めが必要です。
- 新潟市は国内で初めての「ラムサール条約*湿地自治体認証制度に基づく認証」を受けた自治体です。
- 中央区は市街地に隣接し、貴重な自然環境を残す鳥屋野潟を有しています。市街地に隣接するという特徴を活かせるよう鳥屋野潟の環境保全に取り組むとともに、豊かな水辺の活用について県と連携して進めていくことが必要です。
- 鳥屋野潟湖畔などへのごみの不法投棄など、まちの美観を損ねている事例があることから、マナーやルール遵守の啓発や環境美化活動などの取組が必要です。
- 日本海に面した美しい海岸が連なっている中央区においては、関屋浜と日和山浜に海水浴場が設置されており、市内外から多くの遊泳者が訪れています。今後も遊泳者の安全確保に加え、魅力のある水辺環境の整備が必要です。
- 護国神社周辺は、「日本の白砂青松100選」に指定された景勝地であり、海岸、砂浜など美しい水辺の環境を守っていくことが必要です。



日本海に沈む夕日

まちづくりの方針

(1) 水辺に親しめる環境の整備

- 身近に水を感じ、気軽に水に親しめるよう、情報発信や機会づくりに努め、水辺の利活用を推進するとともに、新たな魅力づくりと賑わいの創出を図り、大切な水辺環境を次世代に引き継いでいきます。
- 信濃川の自然や水辺を活かした景観づくりや環境整備など、官民連携による地域の賑わい創出と活性化に向けた施策を展開し、萬代橋周辺ならではの魅力的なまちなか空間の形成を目指します。
- 関屋浜、日和山浜海水浴場の安全確保に努め、利用促進を図るとともに、国・県などの関係行政機関や民間企業、地域団体など多様な主体と連携を図りながら、人々が集い、魅力的で賑わいのある空間として美しい浜辺と隣接する区域の環境整備に努めます。

(2) 美しい水辺があるまちづくり

- 鳥屋野潟や海岸での清掃活動を積極的に支援するほか、地域コミュニティ協議会、自治会・町内会や様々な団体と連携・協働した環境美化活動や環境啓発活動を推進します。



万代テラスのにぎわい



日和山浜海水浴場



鳥屋野潟一斉清掃

2 緑化

現状／特性と課題

- 区内には、市街地に隣接して、鳥屋野潟や西海岸公園など豊かな自然が広がっています。これらの自然と共生し、多様で美しい自然環境を将来に引き継ぐことが必要です。
- 新潟市の中心部を流れ、海に注ぐ信濃川において、国で実施する河川改修事業に合わせて川辺の散策などを可能とする緑地整備を一体的に実施してきました。引き続き、安心・安全の新たな機能を付加した安らぎとゆとりを与えてくれる空間の整備が必要となります。
- 西海岸公園には、西船見町から関屋地区までの海岸沿い約5kmに渡って広がるクロマツ林が現存し、まち歩きから少し足を延ばして森林浴を楽しめる自然豊かな環境となっており、今後も着実な保全や整備の推進を図ることが必要です。
- 汐見台周辺の海岸林は林帯幅が狭く落葉樹が中心であり、季節風の影響が最も大きい冬季の防風・防砂効果に対する十分な機能を満たすことができないため、効果を高める整備など、住環境の改善が課題となっています。
- 「日本の都市公園100選」にも選ばれた日本で最初の都市公園の一つである白山公園や、春になると周囲約8kmに咲き誇る桜で多くの人が賑わう鳥屋野潟周辺の魅力を、いかに広く発信し活用していくかが課題となっています。
- 緑あふれ、潤いあるまちづくりを進めるため、区民一人一人の身近な生活空間の緑化を図ることが必要です。
- まちなかでは、他の地区と比較して緑が少ない状況となっています。都心部が新しく生まれ変わっていく中、都市部の景観や魅力をより向上させるためにも緑豊かな都市空間の実現が必要です。



信濃川やすらぎ堤

まちづくりの方針

(1) 自然環境との共生

- 美しい自然環境を将来に引き継ぐため、地域や関係団体と連携して、保全に取り組むとともに、自然環境の賢明な利用につなげていきます。
- 区民が水に親しみ、安らぐことができる憩いの場として、信濃川やすらぎ堤などの水辺空間の整備を引き続き進めています。
- 約5kmに渡って広がるクロマツ林があり、まち歩きから少し足を延ばして森林浴が楽しめる西海岸公園について、緑豊かな環境整備の推進に努めます。
- 防風・防砂対策として、市営汐見台住宅
跡地の海岸林再生の取組を契機に他地区への展開を図り、新潟島の海岸林の必要性・重要性を広く区民に周知するとともに、区民とともに維持していく活動を促進します。
- 「日本の都市公園100選」にも選ばれた白山公園や、春に周囲約8kmに桜が咲き誇る鳥屋野潟の周辺などの整備を進めるとともに、中央区における自然の魅力をいかに発信し活用していくか検討します。



白山公園



鳥屋野潟の桜

III

水と緑に囲まれた
自然と都市が共生するまち

(2) 緑化推進

- 緑豊かな都市空間実現のため、区民や民間事業者などと連携して街路樹の保全や民有地を含めた新たな緑化を促し、都市の景観や魅力の向上に努めます。
- 地域の活動団体や区民と協働で季節の草花を植え、来訪者が楽しめる空間づくりに取り組みます。
- 区民一人一人に緑化意識を啓発し、緑あふれ、潤いある都市の環境及び景観づくりを推進します。



チューリップとやすらぎ堤



緑豊かな都市空間